

平成25年度事業評価シート(一般予算)

事業名		11100		議員活動事業	担当課		議会事務局			内線	
		番	号							2512	
予算	会計	1	一般会計		総合計画	政策	7	構想の着実な推進をめざして			
	款	1	議会費			分野	2	行財政運営			
	項	1	議会費			基本施策	1	簡素で効率的な行政運営を行う			
	目	1	議会費			施策	2	行政能力の向上			
根拠計画											
実施計画事業											
議会運営事業											
市長公約											

1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象)	全市民	対象者数	92,097 人
	どういう状態にしたいのか(意図)	市民との情報共有、市民の意見の市政への反映		
概要	事業の実施手法(手段)	・議会広報紙の発行 ・市民意見交換会(地域・分野別)の開催 ・政策提言の実施		

2 事業の推移・結果(Do)

成果面	H24の実績		・議会広報紙の発行 ・市民意見交換会(地域・分野別)の開催 ・政策提言の実施					
	指標名		単位	目標・実績	H23	H24	H25	
	活動指標	議会広報誌の発行回数		回	目標値	4	4	4
					実績値	4	4	-
		算出根拠等			達成率(%)	100	100	-
	活動指標	市民意見交換会の開催回数		回	目標値	28	28	26
					実績値	28	27	-
		算出根拠等		地域別:20回、分野別:委員会数×2回	達成率(%)	100	96	-
	成果指標	市民意見交換会の参加者数		人	目標値	640	640	630
					実績値	610	524	-
		算出根拠等		地域別意見交換会×30人+分野別意見交換会×5	達成率(%)	95	82	-
	成果指標	政策提言数		件	目標値	4	4	3
					実績値	2	5	-
		算出根拠等		1常任委員会1提言	達成率(%)	50	125	-
				目標値				
				実績値			-	
		算出根拠等		達成率(%)			-	
			目標値					
			実績値			-		
	算出根拠等		達成率(%)			-		
補足事項								
コスト面	事業費 (人件費を除き繰越・補正を含む)			H23 決算額	H24 決算額	H25 予算額		
	歳出(千円)(A)			15,722	19,968	24,727		
	財源内訳	受益者負担(使用料・負担金等)						
		その他特定財源(国・県支出金・起債等)						
		一般財源			15,722	19,968	24,727	
	コスト指標	受益者1件当たり(円)(A÷B)			168	215	268	
		受益者	全市民(B)		93,312	92,861	92,097	

3 分析・評価(Check) ※平成24年度の実績を評価

評価項目		評価観点		評価基準		評価	評価内容の説明(評価の理由等)	
①	市民ニーズの確認	・事業実施に対する市民ニーズの傾向はどうか ・社会情勢の変化など時の経過に伴いニーズは減少していないか	A (2)	ニーズが高い	A		・議会活動に対する市民ニーズは高い	
			B (1)	ある程度のニーズがある				
			C (0)	ニーズが低い				
②	市が実施する必要性	・市が事業主体であることは妥当か ・国・県・民間の活動と競合していないか	A (2)	事業主体を見直す余地はない	A		・議会が実施する事業である	
			B (1)	一部見直しが必要である				
			C (0)	市が実施する必要性が低い				
③	活動内容の有効性	・目的とする成果があがっているか ・成果指標などの目標値の達成状況はどうか	A (2)	目的とする成果が十分にあがっている	B		・活動指標・成果指標の目標値を概ね達成している	
			B (1)	目的とする成果がある程度あがっている				
			C (0)	目的とする成果があがっていないため大幅な見直しが必要である				
④	執行方法の効率性	・最小限のコストで事業を実施できているか ・委託など事業の効率化・省力化に向け実施手法に改善の余地はないか ・国等の補助金の活用など市の財政負担を軽減する余地はないか ・受益者負担は適正か	A (2)	事業効率化・コスト縮減等の改善の余地はない	B		・コスト縮減に努めている。	
			B (1)	事業効率化・コスト縮減等がある程度図られている				
			C (0)	効率化が図られていないため大幅な見直しが必要である				
⑤	政策面における効果	・事業の実施が市の政策、施策の推進に効果があったか ・総合計画及び主要計画等の目標達成を図る上で有効に機能したか ・市長公約の実現を図る上で有効に機能したか	A (2)	効果があった	A		・政策提言等を行っている	
			B (1)	ある程度効果があった				
			C (0)	あまり効果が見られなかった				

合計		8 / 10	→	100点換算	80 点
----	--	--------	---	--------	------

分析・評価で明らかにになった課題(「A」評価にするために何が必要なかを記入)	・より一層の市民との情報共有、市民の意見の市政への反映
--	-----------------------------

(参考) H24事業評価結果(二次評価)	・情報公開の更なる推進、審議・審査の充実、政策提言の内容及び質の向上、及び議会の運営体制の効率化を図る。
-------------------------	--

4 今後の方向性(Action)

課題等に対する今年度の対応状況	・より一層の市民との情報共有、市民の意見の市政への反映
-----------------	-----------------------------

次年度の実施方針(担当課評価)	☐ 維持・改善	☐ 拡大	☐ 縮小	☐ 廃止の検討	H25完了予定
	・より一層の市民との情報共有、市民の意見の市政への反映				

二次評価(企画課・総務課・財政課評価)	☐ 維持・改善	☐ 拡大	☐ 縮小	☐ 廃止の検討	H25完了予定
	(担当課評価に同じ)				

平成25年度事業評価シート(一般予算)

事業名	11105	議会関係事務費	担当課	議会事務局	内線
	番付				2512
予算	会計	1 一般会計	総合計画	政策	7 構想の着実な推進をめざして
	款	1 議会費		分野	2 行財政運営
	項	1 議会費		基本施策	1 簡素で効率的な行政運営を行う
	目	1 議会費		施策	2 行政能力の向上
	根拠計画				
実施計画事業		議会運営事業			
市長公約	11	多様な媒体を利用して行政情報の公表、公開、情報公開日本一を目指します ・議会の開催状況をリアルタイムに公開できるよう、議会と相談します			

1 事業の目的・概要(Plan)

目的	誰を(対象)	全市民	対象者数	92,097
	どういう状態にしたいのか(意図)	・市民に対する議会情報の提供		
概要	事業の実施手法(手段)	・議会情報の公開(ホームページ等) ・議会審議の中継(ホームページ、CATV等) ・会議録の公開(ホームページ等)		

2 事業の推移・結果(Do)

中米の経費 結果(ロ)						
H24の実績		・議会情報の公開(ホームページ等) ・議会審議の中継(ホームページ、CATV等) ・会議録の公開(ホームページ等)				
指標名		単位	目標・実績	H23	H24	H25
活動指標	議会審議の中継日数	日	目標値	30	34	41
	算出根拠等		実績値	28	42	-
成果指標	議会ホームページへのアクセス件数(職員除く)	件	目標値	13,000	13,500	14,000
	算出根拠等		実績値	13,457	20,437	-
成果指標	議会ホームページ(会議録検索システム)へのアクセス件数	件	目標値	4,500	4,700	4,700
	算出根拠等		実績値	4,613	4,658	-
成果指標			達成率(%)	104	151	-
	算出根拠等					
成果指標			目標値			
	算出根拠等		実績値			-
成果指標			目標値			
	算出根拠等		実績値			-
成果指標			目標値			
	算出根拠等		実績値			-
成果指標			目標値			
	算出根拠等		実績値			-
補正事項						
・CATVによる議会審議の中継については、視聴率等を計測する方法がないため成果指標に掲載できない						
コスト面	事業費 (人件費を除き繰越・補正を含む)		H23 決算額	H24 決算額		H25 予算額
	歳出(千円) (A)		5,984	6,834		8,970
	財源内訳					
	受益者負担(使用料・負担金等)					
	その他特定財源(国・県支出金・起債等)					
	一般財源		5,984	6,834		8,970
	受益者1件当たり(円) (A÷B)		64	74		97
コスト 指標	受益者	全市民 (B)	93,312	92,861		92,097

3 分析・評価(Check) ※平成24年度の実績を評価

評価項目		評価観点	評価基準		評価	評価内容の説明(評価の理由等)
①	市民ニーズの確認	・事業実施に対する市民ニーズの傾向はどうか ・社会情勢の変化など時の経過に伴いニーズは減少していないか	A (2)	ニーズが高い	A	・議会活動に対する市民ニーズは高い
			B (1)	ある程度のニーズがある		
			C (0)	ニーズが低い		
②	市が実施する必要性	・市が事業主体であることは妥当か ・国・県・民間の活動と競合していないか	A (2)	事業主体を見直す余地はない	A	・議会が実施する事業である
			B (1)	一部見直しが必要である		
			C (0)	市が実施する必要性が低い		
③	活動内容の有効性	・目的とする成果があがっているか ・成果指標などの目標値の達成状況はどうか	A (2)	目的とする成果が十分にあがっている	B	・活動指標・成果指標の目標値を概ね達成している
			B (1)	目的とする成果がある程度あがっている		
			C (0)	目的とする成果があがっていないため大幅な見直しが必要である		
④	執行方法の効率性	・最小限のコストで事業を実施できているか ・委託化など事業の効率化・省力化に向け実施手法に改善の余地はないか ・国等の補助金の活用など市の財政負担を軽減する余地はないか ・受益者負担は適正か	A (2)	事業効率化・コスト縮減等の改善の余地はない	B	・コスト縮減に努めている
			B (1)	事業効率化・コスト縮減等がある程度図られている		
			C (0)	効率化が図られていないため大幅な見直しが必要である		
⑤	政策面における効果	・事業の実施が市の政策、施策の推進に効果があったか ・総合計画及び主要計画等の目標達成を図る上で有効に機能したか ・市長公約の実現を図る上で有効に機能したか	A (2)	効果があった	A	議会審議の中継等を行っている
			B (1)	ある程度効果があった		
			C (0)	あまり効果が見られなかった		

合計		8 / 10	→	100点換算	80 点
分析・評価で 明らかになった課題 (「A」評価にするために何が 必要なかを記入)	・より一層の市民に対する議会情報の提供				

(参考) H24事業評価結果 (二次評価)	・全員協議会等の会議情報提供の推進、及び議会活動のサポート体制の充実
-----------------------------	------------------------------------

4 今後の方向性(Action)

課題等に対する 今年度の対応状況	より一層の市民に対する議会情報の提供	
---------------------	--------------------	--

次年度の 実施方針 (担当課評価)	○	維持・改善		拡大		縮小		廃止の検討		H25完了予定
	・より一層の市民に対する議会情報の提供									

二次評価 (企画課・総務課・財政課評価)	○	維持・改善		拡大		縮小		廃止の検討		H25完了予定
	(担当課評価に同じ)									